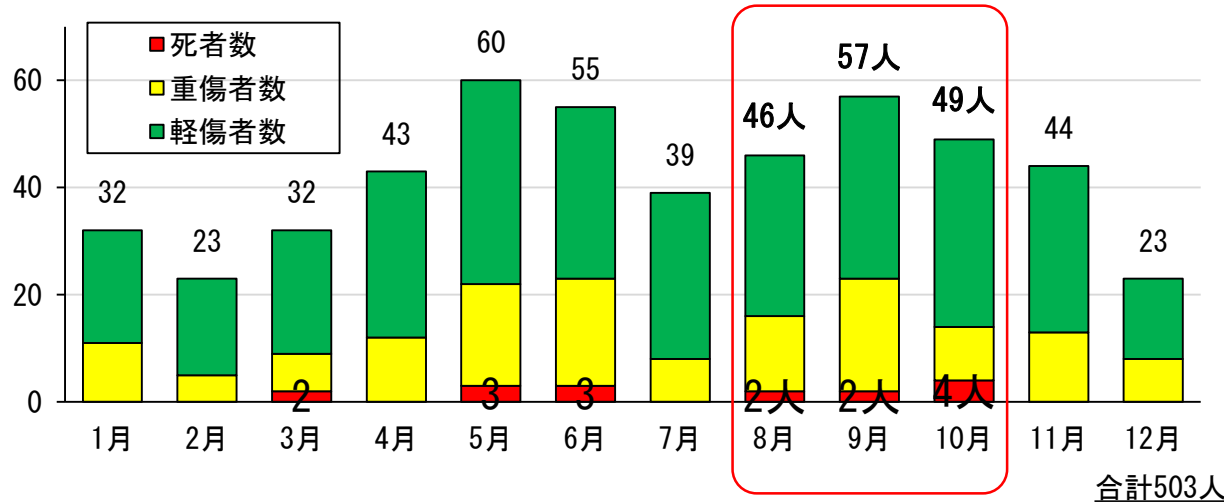


オートバイ（自動二輪）の交通事故

～ 過去5年間(R元～R5)の人身事故データから ～



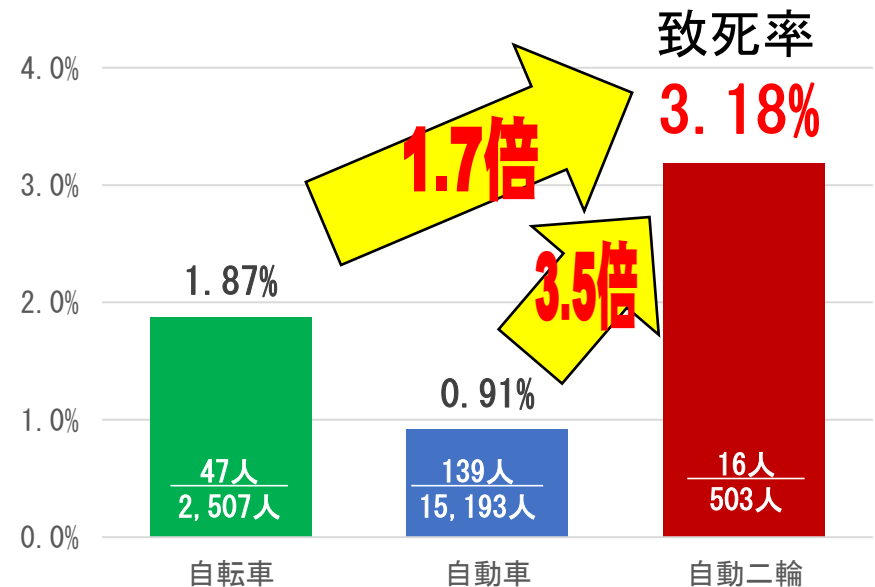
夏から秋の行楽期にかけては、オートバイ（自動二輪）の事故が多発する傾向にあり、特に死者は8～10月の3か月間で8人と、全死者（16人）の半数を占めています。



オートバイ乗車中死傷者の致死率は、自転車と比較して1.7倍、自動車と比較すると3.5倍です。

オートバイに乗車する際は、

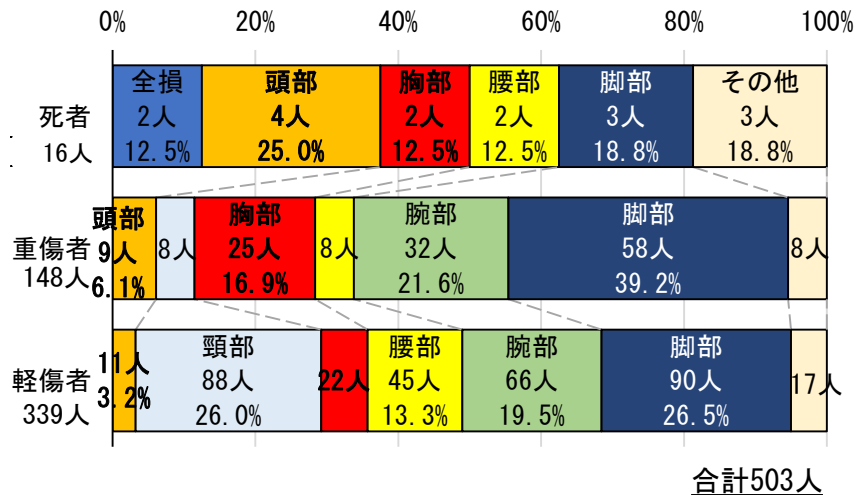
- 軽装で乗車せず、ヘルメットを正しくかぶるとともに、長袖長ズボン、グローブ、プロテクターや乗車用ブーツを着用しましょう。
- 乗車に適した服装をすることで、運転による疲労や、事故に遭った際の怪我の軽減につながります。



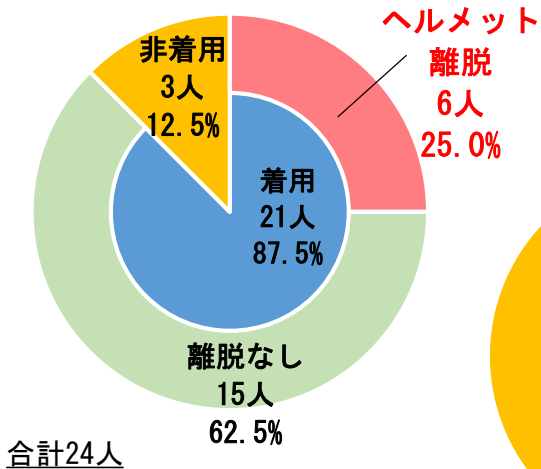
致死率＝死者数÷死傷者数×100

～ 過去5年間のオートバイ乗車中死傷者 ～

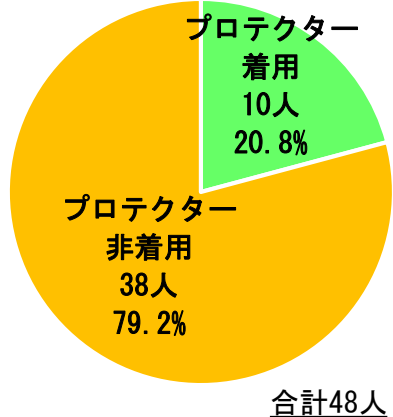
オートバイ乗車中死傷者の主たる損傷部位



頭部損傷死傷者のヘルメット着用状況



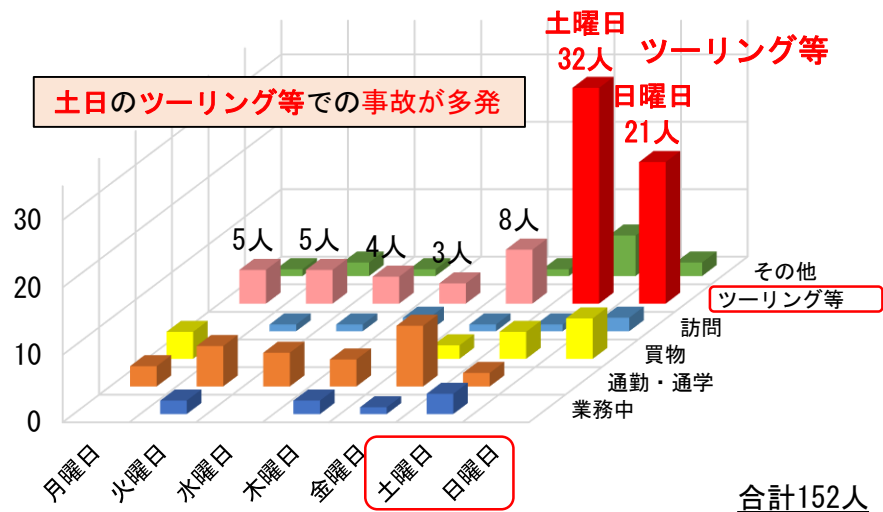
胸部損傷死傷者のプロテクター着用状況



注：同乗者1名を除く

ヘルメットの適正な着用を！
プロテクターの着用を！

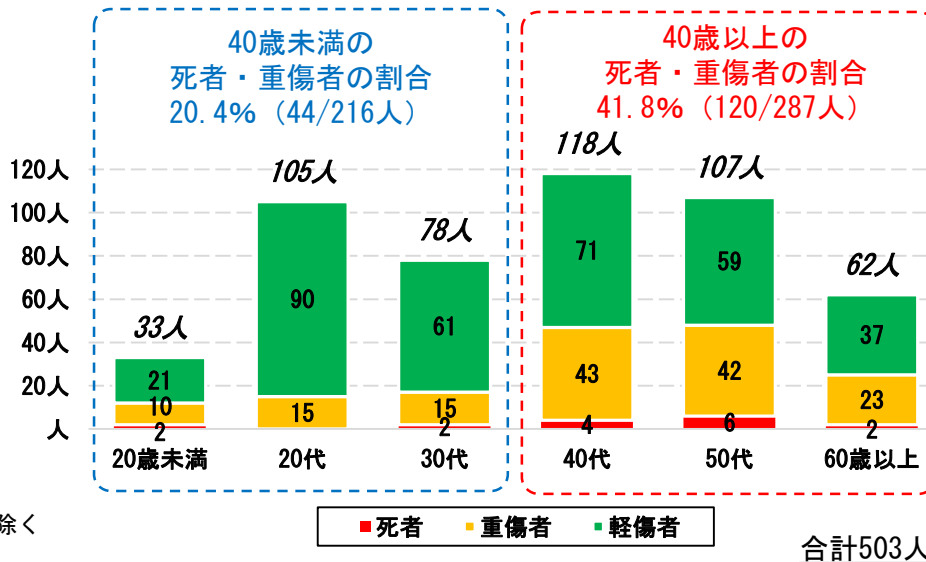
～ 過去5年間の8月～10月のオートバイ乗車中死傷者
通行目的・曜日別死傷者数



※ ツーリング等とは、通行目的が観光・娯楽、ドライブをいう。

年齢別死傷者数

40歳以上は死者、重傷者の割合が高い



40歳未満の
死者・重傷者の割合
20.4% (44/216人)

40歳以上の
死者・重傷者の割合
41.8% (120/287人)